社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和04年01月12日

計画の名称	戸田市の安全・安心な水環境の整備（重点計画）		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	戸田市		
計画の目標	集中豪雨の増加や都市化の進展等に伴い、内水氾濫の浸水被害リスクが増大している中、通常の下水道事業計画に基づく雨水整備事業に加え、即効性のある対策として下水道浸水被害軽減総合事業を実施することで安全・安心な水環境が整備された都市を目指す。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	8,651	A	8,651	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	都市浸水対策達成率（重点地区：71.5㎜/h）を0%（R2当初）から100（R6末）に増加させる。			
	都市浸水対策達成率（重点地区：71.5㎜/h） 対策を実施した面積（ha）／　対象面積（ha）　7.8（ha）	0%	0%	100%
2	都市浸水対策達成率（重点地区：55.5㎜/h）を7.1%（R2当初）から10.2%（R6末）に増加させる。			
	都市浸水対策達成率（重点地区：55.5㎜/h） 対策を実施した面積（ha）／　対象面積（ha）　258.94（ha）	7%	8%	10%
3	都市浸水対策達成率（一般地区：55.5㎜/h）を63.2%（R2当初）から63.6%（R6末）に増加させる。			
	都市浸水対策達成率（一般地区：55.5㎜/h） 対策を実施した面積（ha）／　対象面積（ha）　643.26（ha）	63%	63%	64%
4	ポンプ場における耐水化計画を策定する。			
	ポンプ場耐水化計画策定数 耐水化計画を策定した数（計画）／　計画数　1（計画）	0計画	1計画	1計画
5	下水道総合地震対策計画に基づくマンホール浮上防止対策実施率を0%（R4当初）から50%（R6末）に増加させる。			
	マンホール浮上防止対策実施率（第一期） 対策を実施した数（基）／　調査により対策が必要とされたマンホール数（基）　63（基）	0%	0%	100%
6	ポンプ場における耐水化達成率を0%（R5当初）から20%（R6末）に増加させる。			
	ポンプ場耐水化達成率 耐水化を実施した数（施設）／　耐水化計画で対策が必要とされた数（施設）　10（施設）	0%	0%	20%

案件番号：

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
7	笹目第10排水区における河川からの逆流被害の防止を0%（R6当初）から100%（R6末）にする。			
	ポンプゲートの設置達成率 ポンプゲートの設置を実施した数（施設）／ポンプゲートの設置の予定数（施設）　1（施設）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠（雨水）	新設	雨水貯留管整備事業	雨水貯留管　L=0.92km	戸田市		■	■	■	■	7,394	1.01	策定済
		下水道浸水被害軽減総合計画																	
	A07-002	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠（雨水）	新設	新曽第10排水区雨水整備事業	管きょ設計・工事　L=1.2km	戸田市	■	■	■	■	■	415	0	―
	A07-003	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠（雨水）	新設	笹目第7排水区雨水整備事業	管きょ設計・工事　L=0.5km	戸田市	■	■	■	■	■	155	0	―
	A07-004	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	ポンプ場	新設	ポンプ場耐水化事業	耐水化計画策定	戸田市	■					20	0	―
	A07-005	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠（合流）	改築	下水道総合地震対策事業	マンホール浮上対策	戸田市			■	■	■	115	0	策定済
		戸田市下水道総合地震対策計画																	
	A07-006	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	ポンプ場	新設	ポンプ場耐水化事業	ポンプ場耐水化詳細設計及び工事	戸田市				■	■	75	0	策定済

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	戸田市	直接	戸田市	管渠（雨水）	新設	笹目第10排水区雨水整備事業	ポンプゲート設置　1基	戸田市					■	477	0	―
											小計						8,651		
											合計						8,651		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R02	R03	R04	R05	
配分額（a）	38	500	83	60	
計画別流用増△減額（b）	0	5	0	0	
交付額（c=a+b）	38	505	83	60	
前年度からの繰越額（d）	0	38	475	296	
支払済額（e）	0	68	262	325	
翌年度繰越額（f）	38	475	296	31	
うち未契約繰越額(g)	38	0	0	0	
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	100	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	加速化対策にて令和3年度事業を前倒ししたため				

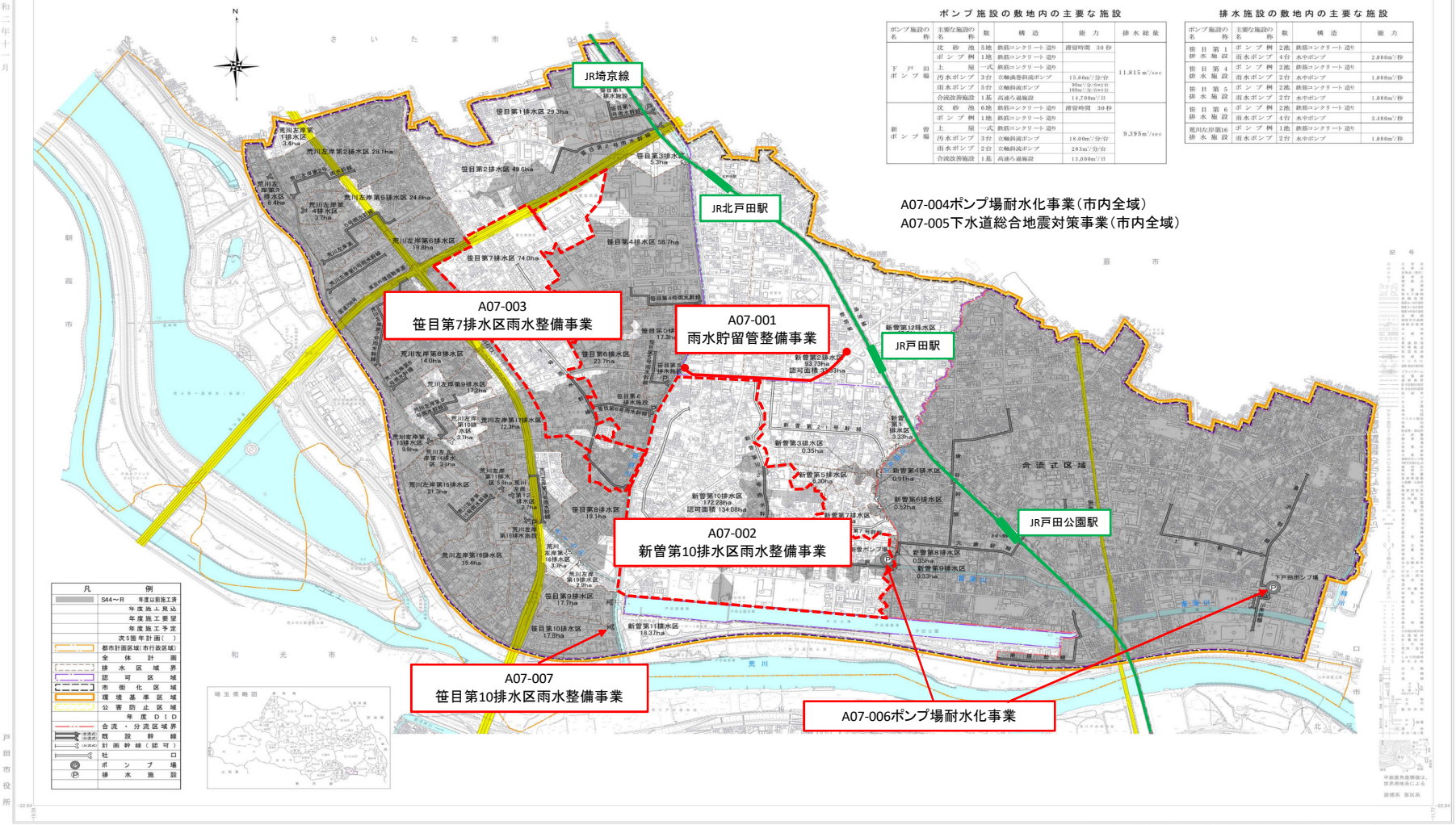
案件番号：

（参考図面）社会資本総合整備計画

計画の名称	戸田市の安全・安心な水環境の整備（重点計画）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（５年間）	交付対象	戸田市

戸田市公共下水道事業計画図（雨水）

1：10,000



ポンプ施設の敷地内の主要な施設

ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	排水総量
下戸田ポンプ場	沈砂池	5地	鉄筋コンクリート造り	滞留時間　30秒	11,815m³/sec
	ポンプ桝	1地	鉄筋コンクリート造り		
	上屋	一式	鉄筋コンクリート造り		
	汚水ポンプ	3台	立軸渦巻斜流ポンプ	15.66m³/分/台	
	雨水ポンプ	5台	立軸斜流ポンプ	90m³/分/2台 180m³/分/3台	
	合流改善施設	1基	高速ろ過施設	14,700m³/日	
新曽ポンプ場	沈砂池	6地	鉄筋コンクリート造り	滞留時間　30秒	9,395m³/sec
	ポンプ桝	1地	鉄筋コンクリート造り		
	上屋	一式	鉄筋コンクリート造り		
	汚水ポンプ	3台	立軸斜流ポンプ	18.00m³/分/台	
	雨水ポンプ	2台	立軸斜流ポンプ	283m³/分/台	
	合流改善施設	1基	高速ろ過施設	13,000m³/日	

排水施設の敷地内の主要な施設

ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力
笹目第1排水施設	ポンプ桝	2池	鉄筋コンクリート造り	
	雨水ポンプ	4台	水中ポンプ	2,000m³/秒
笹目第4排水施設	ポンプ桝	2池	鉄筋コンクリート造り	
	雨水ポンプ	2台	水中ポンプ	1,000m³/秒
笹目第5排水施設	ポンプ桝	2池	鉄筋コンクリート造り	
	雨水ポンプ	2台	水中ポンプ	1,000m³/秒
笹目第6排水施設	ポンプ桝	2池	鉄筋コンクリート造り	
	雨水ポンプ	4台	水中ポンプ	3,400m³/秒
荒川左岸第16排水施設	ポンプ桝	1池	鉄筋コンクリート造り	
	雨水ポンプ	2台	水中ポンプ	1,000m³/秒